

## 2023年度第1回4月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 2023年4月19日（水）
2. 開催の場所 栃木放送本社会議室  
参加できない委員には資料を送付して番組をお聞きいただき、意見・感想を返信してもらう形式で開催。
3. 委員の出席 委員総数9名  
返信総数4名  
出席総数5名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	副委員長	河又弘子
	委員	竹内明子
	委員	大森玲子
	委員	石松英昭
	委員	和久井要子
	委員	若井明香
	委員	佐子達仁
	委員	鈴木正人

#### 4. 議 題

- (1) 4月からの栃木放送 新午後ワイド「ミキシングオープニング」  
放送日 4/3、4/4、4/5、4/6

- (2) その他

#### 5. 議事内容

- (1) 4月からの栃木放送 新午後ワイド「ミキシングオープニング」

番組視聴：放送した番組を各委員に送付して試聴して頂きました。

議題説明：開局60周年の今年、午後のワイド番組が新しくなりした！その名も「ミキシング！」。これまで1人で放送してきた番組「アクセント」の出演者に加えて、新たなパーソナリティ、アシスタントが加

わり、2人でお送りする新たな番組に生まれ変わりました。パーソナリティの魅力がミックス！！カラフルな番組をお送りします。

月曜日担当：菊池元男（フリーアナウンサー）・MARIKA（ボイストレーナー）

火曜日担当：篠田和之（フリーアナウンサー）・中里弥菜（フリーアナウンサー）

水曜日担当：藤田真奈（フリーアナウンサー）・クリオーネ（大道芸人）

木曜日担当：松井里恵（栃木放送アナウンサー）・つぶやきシロー（芸人）

各委員からは、

○明るいオープニングで、午後からの時間を楽しくスタートできそうだと思います。FM ラジオのような POP な感じを受けオープニングを聞いて、この後の番組も聞いてみたいと思った。年齢層ターゲットはどのあたりを狙っているのか？内容を聞いていたので分からないのですが、オープニングを聞いた感じは30代～40代の年齢層かな？と感じた。気になったのは2人が話すことで「ラジオの向こう側の世界」で盛り上がってしまい、リスナーが置いてきぼりになってしまう箇所が数あるように感じたので検討するところだと思います。

○初回オープニングの様子を聴いたが、パーソナリティ二人の掛け合いが心地よい時と耳障りな時があった。顔が見えないからこそ、人柄がそこから汲み取られてしまうので、雰囲気作りをうまくしたほうがよいと感じた。

パーソナリティおよびアシスタントのジェンダーバランスがよく、また、曜日ごとにカラーが異なるので、番組自体は広いリスナー層に受け入れられそうで、今後の展開が楽しみだと思った。

○今回聴かせて頂いたものが、冒頭のみで、全体を通してのものではなかったのが感想は難しいですが、一部の方はその限りではなかったとはいえ、総じてパーソナリティとアシスタントのうるささに辟易した。リスナーにも様々な方がいることを理解した話し方があるのでは、と思いました。週に四日あるのであれば、その中の一日くらいは年齢の高い人にも受け入れ易い番組内容の曜日があっても良いのではないのでしょうか。

○それぞれの曜日パーソナリティとアシスタントの独自色があって面白い番組になりそう！と思った。曜日毎にファンができるのでは。正直、栃木放送のイメージでない感じがいたしましたし、1人でなく2人での進行に替えられたことは個人的には賛成です。

○オープニングテーマで番組のタイトルの連呼がすごく気になった。聴き慣れれば大丈夫だと思ったが、少しびっくりした。

○始まったばかりなのでこれからの成長を期待したい。60周年記念ということで番組を変えるということは良いことだと思うが13時から19時までの生放送ということでパーソナリティの体力は大丈夫なのか心配。木曜日パーソナリティのつぶやきシローさんが番組を通していい意味で化けてくれたらと思う。

○長時間のワイド番組なので構成に工夫が必要では。つぶやきシローさんはずっと聴いていたいと思った。

○前ワイドのアクセントから変わったというが、メインは変わらず、一人パーソナリティが増えて二人体制になっただけで、あまり代わり映えしないと感じたが、二人体制になったことは評価したいしこれからの放送に期待したい。注意点は、高齢者は早口だと聴き取りにくいので気をつけて会話をして欲しい。

○栃木放送は高い年齢層をターゲットにしていると勝手に思っていました。オープニングですが、ポップな番組で今後も聴いてみたいと思いました。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組制作や広報に取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

## (2) その他

今月から番組審議委員会入りとなりました鈴木様より、栃木放送がFMでも聴くことができるという事を説明を受けるまで知らなかったという事を受け、もっと栃木放送がFMでも聴くことができるという周知広報をあらゆる面で行ったほうが良いのではという意見が出た。

## 6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

## 7. 番組審議会の意見の概要の公表

- ① 当社の番組「栃木放送からのお知らせ」（2023年5月日）
- ② 当社のホームページに掲載（2023年5月日）
- ③ 当社事務局に議事録備え置き（2023年5月日～）

以上